

KS ボーリング柱状図作成支援ツール ver1.2



KS ボーリング柱状図作成支援ツールは、皆様のボーリング調査業務の一連の作業において「簡単に使えて、作業時間を短くでき、便利な製品」を提供することを目標に開発しました。

主な特徴

ボーリング柱状図を簡単に作成できます

- 入力ヒントや、選択肢の表示で入力を補助します。
- 共通する項目はまとめて入力できます。
- RQD・掘進速度等を元データから自動で計算します。

わかりやすい操作性

- 表計算ソフトに近い操作性なので迷いません。
- 必要な項目のみ表示して作業ができます。
- 標題情報は色分けで未入力項目が一目で分かります。

まとめて管理・まとめて出力

- 位置情報やなど、業務単位の情報はまとめて入力・管理できます。
- 柱状図や簡略柱状図はまとめて印刷・出力できます。

図が CAD や報告書に取り込めます

- ほとんどの図面は DXF ファイルに保存できます。
- 図は Windows メタファイル形式でコピーできるので、報告書に貼り付けて拡大縮小してもきれいに表示されます。

多彩な表現力

- 各要領に従った岩盤・土質・地すべりの柱状図を作成できます。
- 柱状図・簡略柱状図は表示項目や幅を変えることができます。
- 柱状図は凡例を表示できるので、見る側も略号に困りません。
- 試験名等では簡略表示できるので柱状図を簡潔に見やすくできます。

コア写真も扱えます(注:Basic 版では利用できません)

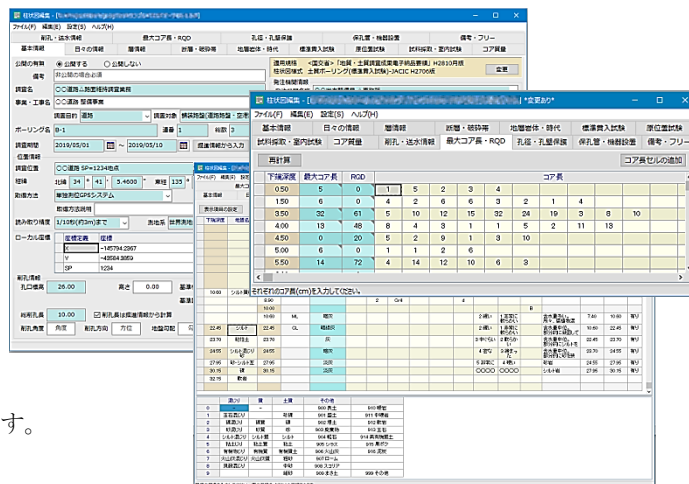
- 撮影したコア写真を整理ができ、また連結写真も印刷可能です。
- CALS 出力の他、柱状図にコア写真を表示できます。

数量計算も簡単(注:Basic 版では利用できません)

- 別孔を含めたボーリング数量と原位置試験・サンプリング数量をわずかな手間ですぐ自動計算します。
- 積算根拠となる図表の出力ができるので、検算も簡単です。

カスタマイズ承り

- 御社のデータの読み込みや、物理検層を表示するアドオンなど承ります。



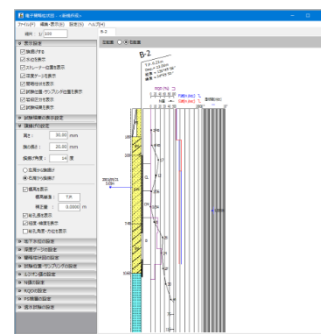
柱状図データの入力画面



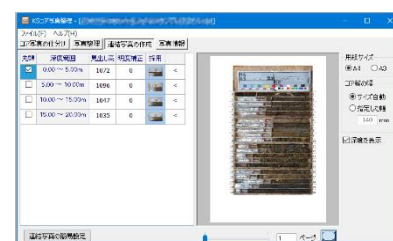
業務データの管理



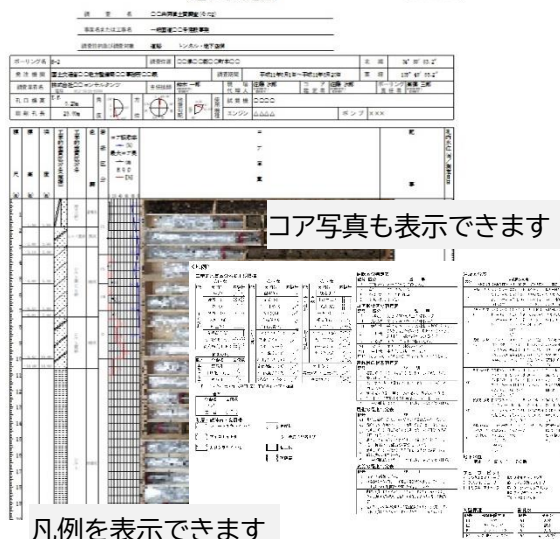
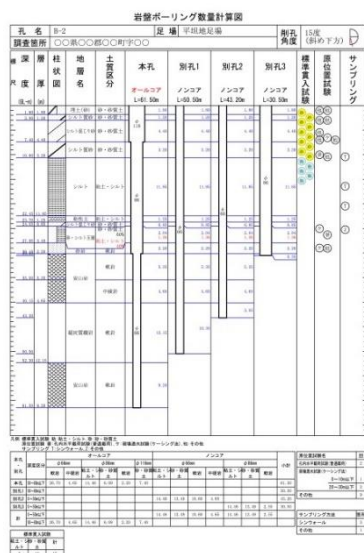
調査位置の確認



電子簡略柱状図の編集



コア写真の整理(連結画像作成)



凡例を表示できます

左:数量計算図、上:柱状図表示(凡例付き)



機能比較表(2021/3/12 時点)

項目	機能	Basic	Standard	備考
販売価格 (総額)	通常版	¥44,000	¥99,000	1 ライセンスにつき 1 台で利用できます。
	フローティングライセンス版	¥88,000	¥198,000	1 ライセンスにつき 5 台までインストール可能で、 同時使用は 1 台です。(プロテクトキーによる)
試用		→	○	Standard 相当の機能を最大 30 日間お試しできます。
対応要領	「ボーリング柱状図作成及びボーリングコア取扱い・保管要領(案)」	○	○	全国地質調査業協会連合会・JACIC。
	「ボーリング柱状図作成要領(案)」	○	○	昭和 61 年 JACIC 版。
	「地すべり調査用ボーリング柱状図作成要領(案)」	△	△	平成 14 年 土木研究所。 簡略柱状図の作成は対応しません
	国土交通省 ボーリング 交換データ	「地質調査資料整理要領(案)」	△	平成 13 年 8 月以前は読み込みのみ対応。
		「地質・土質調査成果電子納品要領(案)」	○	
		「地質・土質調査成果電子納品要領」	○	
	農林水産省 ボーリング 交換データ	「地質調査資料整理要領(案)」	△	平成 13 年 8 月以前は読み込みのみ対応。
		「地質・土質調査成果電子納品要領(案)」	○	
柱状図 編集	作業で編集項目の表示・非表示	○	○	
	地層情報をシート 1 枚で表示	○	○	
	データチェック	○	○	
	サウンディング・原位置試験専用入力シート	○	○	標準貫入試験、現場透水試験、孔内載荷試験、 PS 検層、ルジオン試験、地下水検層に対応。
	コア採取率・削孔速度、RQD、最大コア長の自動計算	○	○	元データを入力すると自動で計算します。
	標準貫入試験 打撃貫入曲線図の印刷	○	○	
柱状図 表示 ・印刷	複数ファイルの読み込み	○	○	
	白紙の柱状図面作成	○	○	
	柱状図カラムの色づけ	○	○	
	基準標高表示	○	○	
	選択した水位のみ表示	○	○	
	コア写真貼り付け	○	○	
	凡例印刷	○	○	
	ロール紙対応	○	○	パソコンとプリンターの制限によります。
	墨消し	○	○	印刷・PDF 時に個人情報などを墨消しします。
	PDF ファイル出力	△ 備考をご覧ください		Windows10 標準の Microsoft Print to PDF などの 印刷機能を用いて PDF が作成できます。
	DXF 出力	○	○	
	まとめて一つの DXF ファイルに出力	-	○	
	表示項目の選択と幅の調整	○	○	
	空白列の表示	-	○	
	試験・試料採取を略号で表示・試料採取グループ表示	○	○	
	図のコピー	○	○	Windows Metafile 形式。
簡略 柱状図	複数ファイルの読み込み	○	○	
	柱状図カラムの色づけ	○	○	
	選択した水位のみ表示	○	○	
	DXF、SXF(P21,SFC)出力	○	○	
	図のコピー	○	○	Windows Metafile 形式。
コア写真 管理	コア写真の整理	-	○	
	連結写真の作成	-	○	
	CALS 撮影情報の整理	-	○	
水位 観測図	水位観測図の印刷	○	○	掘進状況、作業前・作業後水位の図表です。
	地すべり水位観測図の CAD 出力	-	○	
	追加水位の表示	-	○	
	DXF、SXF(P21,SFC)出力	○	○	
	図のコピー	○	○	Windows Metafile 形式。
ボーリング 情報管理	ボーリング情報の一括入力	○	○	
	個別のボーリングファイルへの反映	○	○	
	個別のボーリングファイルからの取り込み	○	○	
	ボーリング位置確認	○	○	インターネット接続が必要です。
	緯度経度-平面直角座標の相互変換	○	○	日本平面直角座標のみ対応です。
	国土交通省・農林水産省 BORING フォルダの作成	○	○	DATA,DRA,LOG,PIC フォルダと BORING.XML に対応
積算	設計業務等標準積算基準書	-	△	国土交通省 2019 年版(完全な対応を保証するもの ではありません)
	別孔の設定	-	○	9 孔以上は表示保証対象外です。
	ボーリング孔数量計算図	-	○	
	数量総括表	-	○	
柱状図 ハッチ編集	柱状図ハッチの編集	-	○	
	ハッチの色の設定	-	○	
その他	アドオン・カスタマイズの承り	-	○	

詳細な機能はホームページの製品情報をご覧ください(<https://kyoso-software.co.jp/ksboring/>)

○:対応、△:制限あり、×:未対応、-:利用できません